



がっこう
学校だより

がっこう
11月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL045-581-3248

がっこうきょういくもくひょう まな あ たか あ あす ひら とよおか こ
学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

せい か と も こころ も
聖火が灯り、心が燃えた「とよおかオリンピック」

ふくこうちやう まつむら ひろゆき
副校長 松村 博行

10月23日(土)、抜けるような青空のもと「とよおかオリンピック」が行われました。今年度も、感染症対策として、保護者の方の人数制限を行い、3学年ごとに分かれての分散開催として実施しました。また、当日はお父さんの会の皆様にも、運営面で幅広くご協力をいただきました。保護者の皆様のご理解とご協力に改めて心より感謝申し上げます。

さて、今年は8年ぶりに「とよおかオリンピック」に聖火が灯りました。オリンピックイヤーの今年、縮小開催の中でも、子どもたちに少しでもオリンピックの雰囲気を感じてもらいたいという思いでの復活です。学年の代表児童が紅白の聖火をリレーし、最終点火者は各組の応援団長が務めました。今年も全校児童が一堂に集まるのが難しい中、学年を超えて聖火とともに心をつなぐ光景は、心温まる瞬間でした。そして聖火が燃え続ける中、今年のスローガンにもあったように豊岡っ子の心も燃え続けた1日となりました。



まずは、前半の部。競技では2人で息を合わせて種を運んだ2年生、短距離走では、1つお兄さん、お姉さんになり力強さが増した走りを見せてくれました。4年生の競技では、3人がスピードを合わせて走る姿や、内側、外側などそれぞれの位置で役割を全力で果たしている姿がとても印象的でした。5年生の競技は、練習でも経験したことのない強風に苦勞する中、あきらめずに必死に取り組む姿に高学年のたくましさを感じました。また、前半の部のリーダーとして実行委員、応援団などの役割を立派に果たす姿は、来年の運動会でのさらなる飛躍を期待させるものでした。

続いて行われた後半の部。短距離走での全力ダッシュと玉入れでの素敵なダンスを見せてくれた1年生。他学年の競技を真剣に見つめる姿も見られ、初めての運動会を楽しんでいる様子が伝わってきました。昨年より走る距離が伸びた3年生の短距離走。初めてのカーブを上手に駆け抜け最後までスピードが落ちない姿に中学年らしさを感じました。そして小学校最後の



運動会となった6年生。短距離走でのスピードや力強さはさすがで、競技の結果発表の時に全力で喜ぶ姿も見えてとても気持ちのよいものでした。応援団の勇ましい姿、実行委員の完璧な進行と「エイエイエイ」と進んで盛り上げる姿など、すべてが「これぞ豊岡の最高学年」と感じさせる素晴らしいものでした。新型コロナウイルスの影響によりリーダーとしての活躍の場が減っている中で、プライドをもって参加する姿、今できることに全力を尽くす姿、そして思い切り楽しむ姿は、後輩たちの最高の模範となっていました。

前半、後半、それぞれ、あっという間の1時間半でしたが、オリンピックで見せてくれた姿から、半年間の子どもたちの成長を実感し、また、オリンピックの成功を通してさらに一回り成長することができた、そんな価値のある1日になったことを、大変うれしく感じます。

今後も行事や様々な活動を通して、子どもたち自身が自己の成長や、みんなとつながることの喜びを実感できるような場面を、教職員一同でたくさん作っていきたくて考えています。